

東京駅前常盤橋ふくしま情報発信事業 仕様書

1 事業の目的

東京駅前の新たな交流スポット（TOKYO TORCH Park）を積極的に活用し、県産品の振興、観光誘客、交流人口増加、移住・定住に係る取組や情報など、福島県の魅力や東日本大震災からの復興状況を発信することで風評の払拭、風化の防止につなげることを目的とする。

2 事業名

東京駅前常盤橋ふくしま情報発信事業

3 委託業務内容

(1) 情報発信イベントの開催

ア 開催場所

TOKYO TORCH Park 内、赤べこ付近（東京都千代田区）

イ 開催時期

令和7年8月～令和8年1月の間（予定）で計4日以上

ウ 実施内容

- ・本県の基本情報や復興状況等について正確な情報を発信するブースを設置すること
- ・本県の基本情報や復興状況等について正確な情報を楽しく学べる企画を実施すること
- ・インバウンド層を含め、幅広い層に情報発信ができる企画をすること（例として、多言語での情報発信等）
- ・ふくしまへの興味を引き出す体験等を実施すること
- ・県産品を使用したキッチンカーを出展すること
- ・県産品を販売するブースを設置すること
- ・県の情報発信ブースやキッチンカー、県産品販売ブースへ誘引する企画を実施すること

エ その他

- ・1日あたりの来場者600人以上を成果目標とする

(2) 赤べこモニュメント関連

ア 赤べこモニュメント及び展示用ステージの管理

令和7年12月末の移設（仮に移設先を福島県柳津町とする）または処分を見据えた経費を計上すること

イ その他

イベント開催時、必要に応じて、赤べこモニュメントの周りに装飾を行うこと

(3) 上記に係る業務管理

企画立案、連絡調整、スケジュール管理

(4) 報告書の作成

上記に関して、効果測定を含めた報告書を作成すること

4 その他

なお、本事業は福島再生加速化交付金を活用することから、下記に留意すること。

- ・可能な限り県内事業者を利用すること
- ・一般管理費を計上する場合は上限を10%とすること
- ・本事業の全部または一部を再委託する場合の一般管理費については、事業費における再委託率50%までを一般管理費に計上することを認める

＜積算例＞事業費100万円の内再委託費70万円の場合、再委託費の内50万円まで
(直営費30万円＋再委託費50万円)×一般管理費10%=8万円